



「温泉と入浴講座」を開催します！

秋田県仙北市、地域 DMO 一般社団法人田沢湖・角館観光協会と東日本旅客鉄道株式会社秋田支社は、仙北市における観光需要の更なる創出を推進するため、「観光まちづくり」に関する連携協定を締結しています。

このたび、同連携協定の取組みの一つである五感楽農事業の一環として、全国的な知名度と人気を誇る乳頭温泉郷“鶴の湯温泉”の魅力と、毎日の効果的な入浴方法について紹介する「温泉と入浴講座」を2会場で開講します。

これから一段と寒さが厳しくなりますが、心と体を温める楽しいイベントにぜひお越しください。

1 「温泉と入浴講座」について

開催日	2022年1月15日(土)	
場所	<p>【 秋田市会場 】 秋田ノーザンゲートスクエア 多目的室 (秋田市中通7丁目1-2-3)</p>  <p>アクセス：JR 秋田駅東口より徒歩3分</p>	<p>【 仙北市会場 】 仙北市役所角館庁舎 1階会議室 (仙北市角館町中菅沢81番地8)</p>  <p>アクセス：JR 角館駅より徒歩3分</p>
時間	10時00分～11時30分	14時30分～16時00分
定員	20名	30名
注意事項	秋田県内在住の方に限定させていただきます。	
参加申込	電話または受付フォームにてお申込みください。受付締切は1月11日(火)12時00分までです。 電話番号：0187-43-2277 (一般社団法人 仙北市農山村体験推進協議会 平日9時00分～17時00分) 受付フォーム： https://forms.gle/5bc49MGbALoBp4Gb9	

■ 講師のご紹介



演題： 鶴の湯温泉の歴史とこれから

鶴の湯温泉 代表取締役会長 佐藤 和志 様

地域 DMO(一社)田沢湖・角館観光協会名誉会長。昭和56年、人里離れインフラが未整備であった鶴の湯温泉の移譲を受け、各種整備を独力で進めた。日本の原風景を感じさせる宿として再生させ、困難とされた冬期間の営業を実現させたことが大きな反響を呼び、秋田県を代表する一大観光スポットに成長させた。



演題： バスクリンが指南！毎日の健康で癒される入浴法

株式会社バスクリン つくば研究所フェロー 博士(薬学) 石澤 太市 様

お風呂と健康維持との関係を科学的に追及し、種々の入浴法を試した20年以上の研究結果を基に、お風呂の効果や健康維持につながる入浴法を提案している。

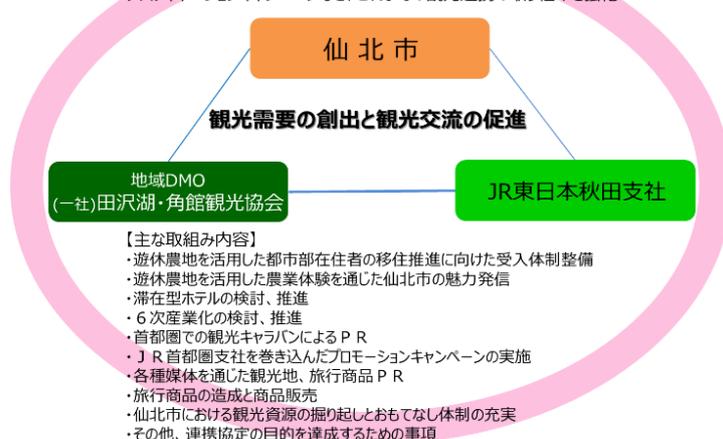
日本の「お風呂文化」を日常生活の中で継続的に体感し、豊かなバスライフ、快適で楽しいバスタイムを提供するバスライフを推進している。

2 参考

(1) 3者連携スキームについて

仙北市、地域DMO(一社)田沢湖・角館観光協会、
J R東日本秋田支社の「観光まちづくり」連携イメージ

デスティネーションキャンペーンなど、これまでの観光連携の取り組みを強化



(2) 五感楽農事業について



自然や伝統文化、観光等を活用した企画を通じて、農体験を軸として首都圏からの来訪者と地域住民の交流づくりに取り組んでいる。

(3) 秋田市会場にて同日開催のイベント「秋田ノーザンゲートスクエア 卓球開放デー」

※このイベントは、JR 秋田支社主催です。

秋田ノーザンゲートスクエア多目的室で、卓球をお楽しみいただける「卓球開放デー」を開催します。日ごろは有料でご利用いただくスペースを、今回は無料で開放します。ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

時 間	1 時間交代制 13 時 00 分からの部 / 14 時 00 分からの部 / 15 時 00 分からの部
定 員	・各部先着 4 団体 ・3 密回避のため、各部定員 20 名
注意事項	・秋田県内在住の方に限定させていただきます。 ・2 名以上の団体でお申込みください。 ・ラケットとボールは各自でご持参ください。 貸出用も用意していますが、数に限りがありますので、申込の際にお知らせください。 ・室内シューズをご持参ください。
利用申込	電話または受付フォームにてお申込みください。受付締切は 1 月 11 日(火)12 時 00 分までです。 電話番号：0187-43-2277 (一般社団法人 仙北市農山村体験推進協議会 平日 9 時 00 分～17 時 00 分) 受付フォーム： https://forms.gle/QoRLFq8U9Yvbkhwm8